

陳情番号	陳情第31号	受理日	令和4年12月6日
件名	統一協会との親密な関係を報じられ、西宮市議会の名譽を棄損した坂上明議員は議長職に留まるべきではないことの確認を求める陳情		
陳情者	住所 西宮市上ヶ原七番町 氏名(団体名) 折口 晴夫		

陳情趣旨

坂上明市議とNPO法人との金銭授受疑惑については、6月議会に3件の陳情が提出されました。それは、疑惑が解明されないままの議長就任は容認できないという趣旨でしたが、残念ながら「結論を得ず」とされました。今回、いま大きく社会問題となっている統一協会（世界平和統一家庭連合）との繋がりが明らかになったことで、坂上市議はやはり議長不適格であることを証明しました。

AERA dot. (11月15日)に「『6万円くらい?』 旧統一教会 “合同結婚式、に旅費付きで招待された議員が告白 専門家は違法性を指摘」との報道は、まだ大きく報じられるものとはなっていませんが、西宮市議会の名譽を大きく傷つけるものです。同報道に実名で登場した坂上議長は、韓国（統一協会の本山がある清平）で2020年2月に開催された「ワールドサミット2020」に旅費付きで招待されたことを認めています。

しかも、国会議員秘書の時代から30年に亘って繋がりがあったことも認めており、たとえ関連団体のイベントであっても、これに無料招待されることがどのような意味を持っているのか、容易に理解できることです。当然何らかの見返りや、多数の議員参加による公的な評価を受けようとする意図がうかがえます。かかる事実が明らかになり、報道されたのちも議長職にとどまることは許されないものです。

よって、貴議会として以下の措置をとることを求め陳情を行います。

陳情事項

- ① 統一協会との関係について、坂上議員及び韓国旅行に同行した市議が、議会において事実に基づいて説明責任を果たすことを求めます。
- ② 坂上市議は議長職に留まるべきではないことを確認し、市議会が坂上市議を議長に選出したことを市民に謝罪することを求めます。